



資料3

科学技術イノベーションの基盤的な力に関する
WG（第4回）
H28.12.22

研究開発型ベンチャー企業向け支援事業の紹介 (科学技術イノベーションの基盤的な力に関するWG)

2016年12月22日

**NEDO イノベーション推進部長
久木田 正次**

1. 政府戦略での位置づけ

科学技術イノベーション総合戦略2015 (平成27年6月19日閣議決定)

- 技術シーズを事業化に向けて磨き上げる「橋渡し」機能の強化
- ベンチャーがイノベーションの担い手として重要な役割を果たすことを期待
- 起業家マインドを持つ人材の育成

『日本再興戦略』改訂2015 - 未来への投資・生産性革命 - (平成27年6月30日閣議決定)

- 「ベンチャー創造の好循環」の確立
- 我が国の強みを活かした研究開発型ベンチャーの育成とエコシステム構築

『日本再興戦略』改訂2016 - 第4次産業革命に向けて - (平成28年6月2日閣議決定)

- 「ベンチャー・エコシステムの構築」を関係機関の共通目的とする
- 民間企業のベンチャー投資活性化、大企業とベンチャー企業との連携促進

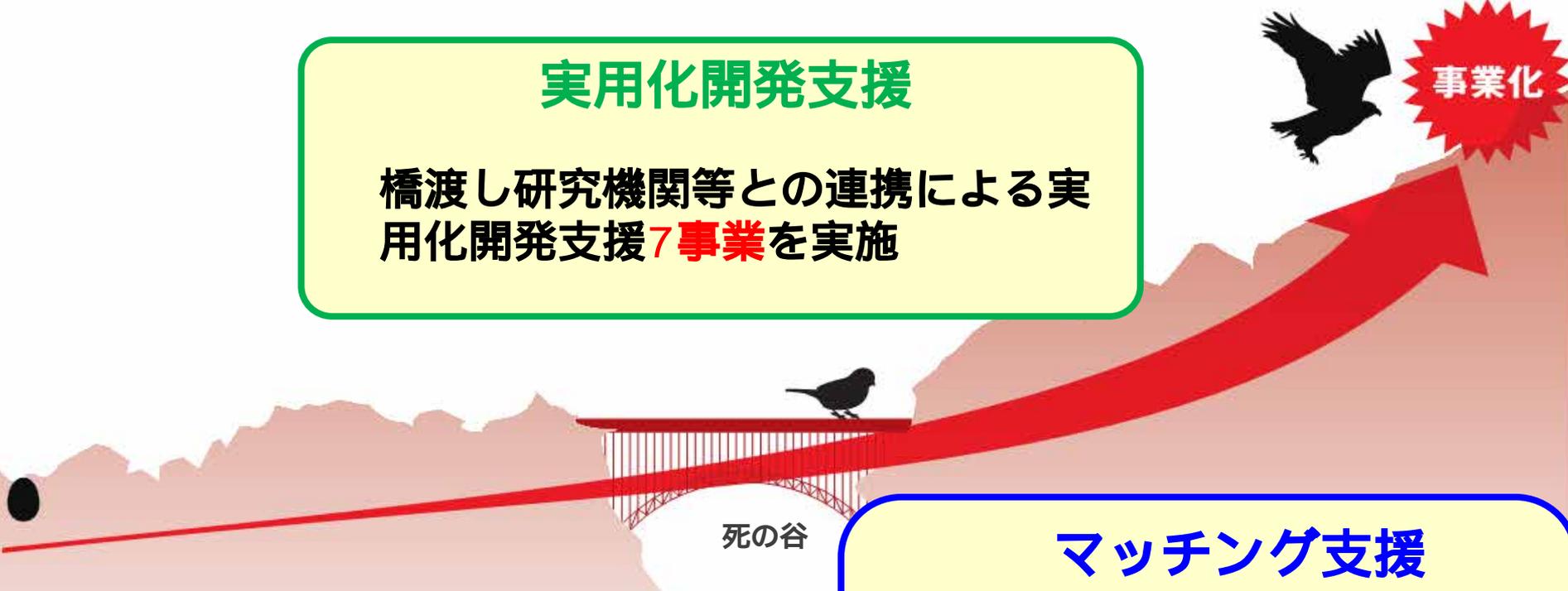
2. 研究開発型ベンチャー支援のための NEDOプラットフォーム

実用化開発支援

橋渡し研究機関等との連携による実
用化開発支援**7事業**を実施



事業化



死の谷

起業家支援（平成25年度～）

「研究開発型ベンチャー支援事業」
として**4事業**を実施

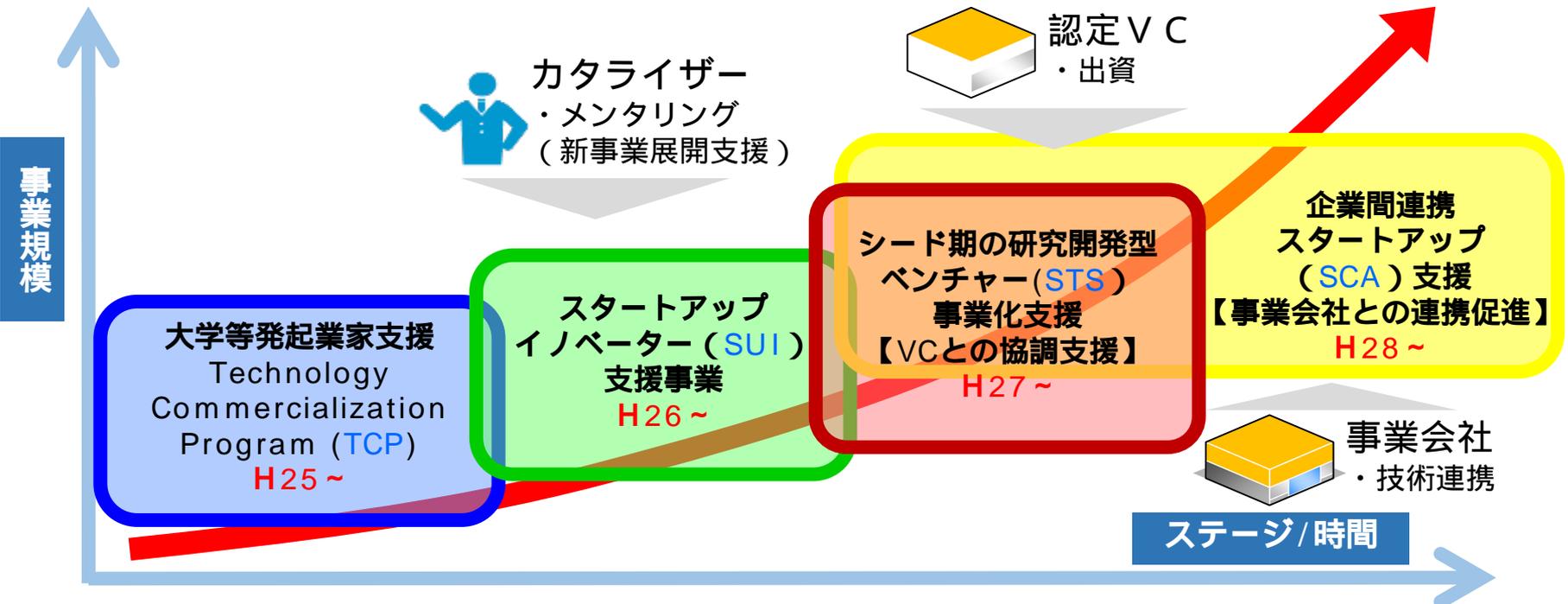
マッチング支援

成果の展示・プレゼンを行う場を提
供（国内外の各種イベント、NEDO
ピッチなど）
金融機関等への案件の紹介
（産革機構、日本公庫等）

3. 研究開発型ベンチャー支援事業の全体像

- 創業期の研究開発型ベンチャーに対して、研究開発支援に加え、伴走型の支援により迅速な事業化を支援。事業化支援人材やNEDOが認定するベンチャー・キャピタル（VC）等の目利きを活用。平成25年度から事業を開始（順次プログラムを拡充）。

研究開発型ベンチャーの立ち上げから事業化までを切れ目なく支援するプラットフォーム



- | | | | |
|---|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプラン作成研修 ・ピッチイベント ・メンタリング ・企業・投資家とのマッチング ・国内外研修、海外派遣等 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業カタライザーによるメンタリング・伴走支援 ・専門/技術カタライザー | <ul style="list-style-type: none"> ・認定VC等による15%出資 ・認定VC等によるハンズオン支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業会社との技術連携 |
|---|---|--|---|

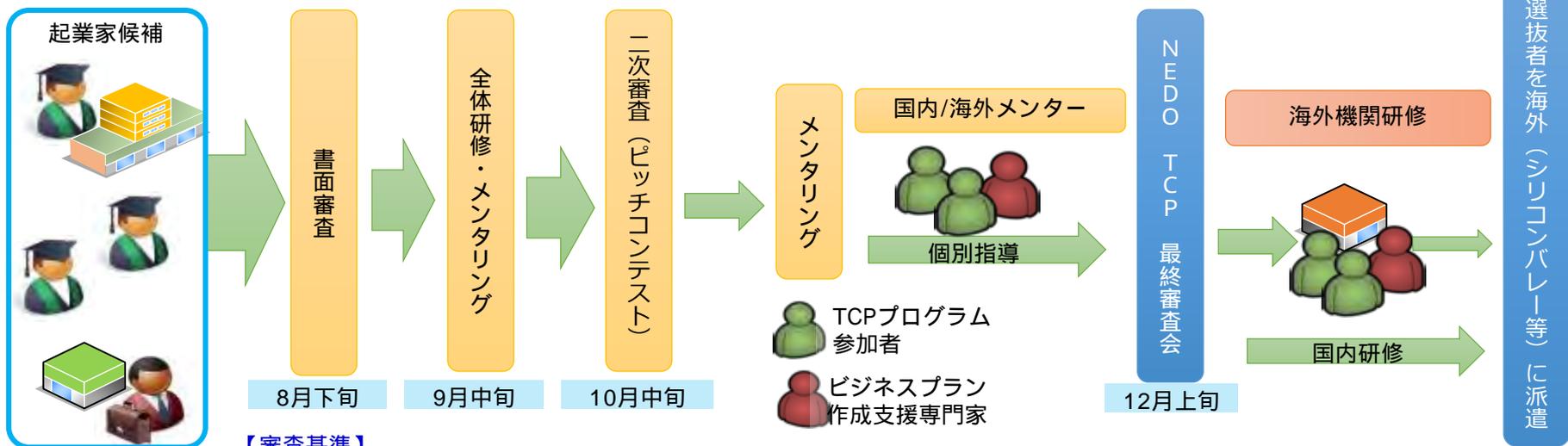
大学、研究機関、ベンチャーの起業家の育成支援プログラム

3.1 Technology Commercialization Program (TCP)

- 大学等の研究成果の事業化を促進するとともに、起業家の育成と大学発ベンチャーの発掘を行うことが目的
- 技術シーズをもとに起業を目指す国内の大学・企業の研究者等にビジネスプラン研修とピッチイベント等を実施
- 資金的支援はなし（参加費無料、旅費は一部負担）

事業スキーム（平成28年度）

平成28年度募集期間：6月1日～8月26日



【審査基準】

- * 技術シーズの事業化の可能性が高いこと
- * 顧客ニーズを意識したビジネスプランであること
- * 将来性・実現可能性が高いこと
- * 事業化に対する情熱・熱意を有していること
- * 社会性を有していること

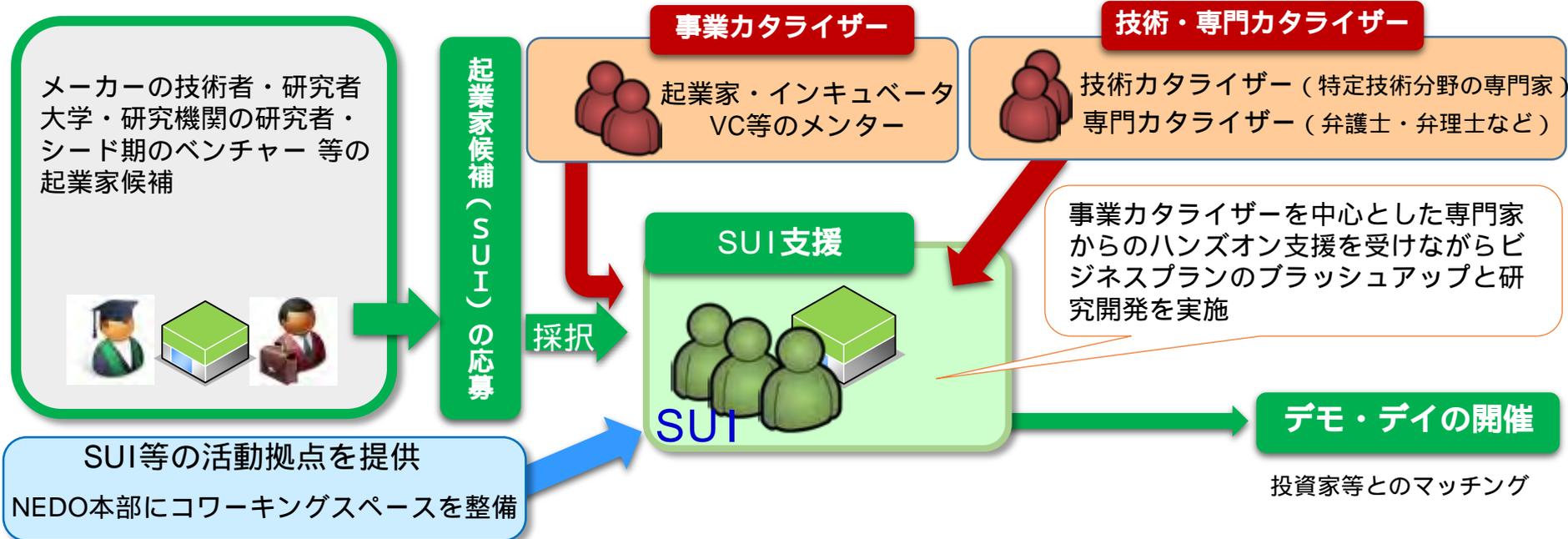
最終審査会（ピッチコンテスト）上位通過者でグローバル展開を視野に入れる参加者には海外（シリコンバレー等）でのピッチ機会を提供

研究開発型ベンチャーの起業家支援

3.2 起業家候補（SUI:スタートアップイノベーター）支援事業

- 起業家の活動を支援しつつシード資金の供給システムの構築に寄与することで、将来のメガベンチャーを創出することが目的
- 研究開発型ベンチャーの起業家候補（SUI）が実施するビジネスプラン構築とそのため
の試作品開発等を支援 Start-Up Innovator
- 上限3,500万円（NEDO負担率100%）/年、原則1年

事業スキーム

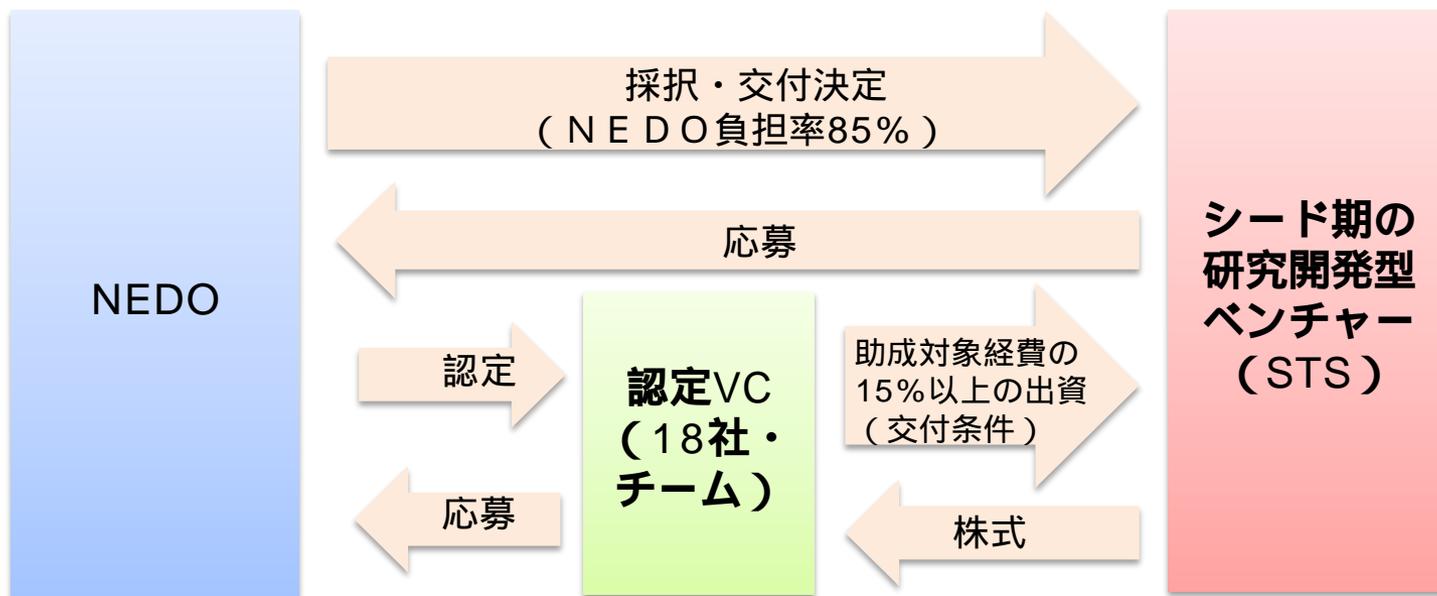


ベンチャーキャピタル等と連携してシード期のベンチャーを支援

3.3 シード期の研究開発型ベンチャー(STS)への事業化支援事業

- シード期の研究開発型ベンチャー（STS）の支援と、国内の投資環境・ベンチャーエコシステムの整備が目的 STS(Seed-stage Technology-based Startups)
- NEDOが認定したVC等からの出資を受けるSTSの、研究開発とビジネスプラン構築を支援
- 上限7,000万円（NEDO負担率85%） / 事業期間（約1年）

事業スキーム

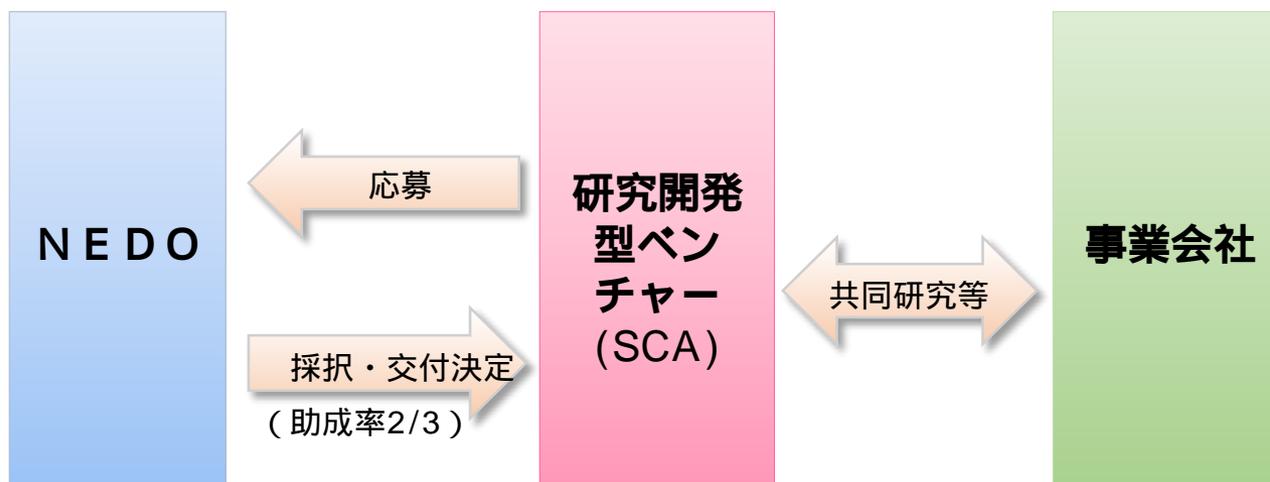


事業会社と共同研究等を行う研究開発型ベンチャーを支援

3.4 企業間連携スタートアップ (SCA) に対する事業化支援事業

- 事業会社との連携による研究開発型ベンチャーの事業化の加速、ベンチャー・エコシステムの強化が目的
- 事業会社と連携して共同研究等を行う研究開発型ベンチャー（企業間連携スタートアップ (SCA) ）の支援を支援。 SCA(Startups in Corporate Alliance)
- 上限7,000万円（NEDO負担率2/3）

事業スキーム



SCA(Startups in Corporate Alliance)の主な要件

具体的な技術シーズを活用した事業構想を持ち、事業会社と共同研究契約等を締結していること。又は、今後締結が予定されていること。

3.5 研究開発型ベンチャー支援事業のこれまでの実績

- TCP・SUI支援事業を足掛かりに次の支援へ。
(TCP SUI事業：2件、TCP STS事業：4件、SUI事業 STS事業：4件)
- SUI支援事業・STS支援事業では既に42件が資金調達を達成。3件が事業化。
- TCPでは10チーム以上が資金調達を達成。JST等の事業に採択されるチームも。

| | | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 | 2016年度 | 次の事業へ進んだ例 |
|---------|------------------------|--------|--------|--------|--------|---|
| TCP | 書類審査通過 | 28 | 62 | 33 | 35 | 【TCP SUI】 (株)Photo electron soul サスメド(株) 【TCP STS】 オスカーテクノロジー(株) (株)Provigate メトロウェザー(株) (株)eNFC |
| | ファイナリスト | | 10 | 14 | 11 | |
| SUI支援事業 | | | 14 | 10 | 審査中 | 【SUI STS】 (株)チャレナジー (株)TL Genomics (株)スカイシーファーマ (株)BONX |
| STS支援事業 | | | | 19 | 13 | 【主な交付先】 Agic(株) トリプル・ダブリュー・ジャパン(株) 等 |
| SCA支援事業 | | | | | 審査中 | |
| 合計 | 支援数合計 TCPは書類審査通過者含む | 28 | 76 | 62 | 48 | 214 |
| | 資金調達(SUI・STSのみ) | | 8 | 21 | 13 | 42 |

3.6 研究開発型ベンチャー支援事業の実例

主な事例



株式会社Photo electron Soul
革新的な電子ビーム技術の事業化

- 2014.12 TCP2014で最優秀賞獲得
- 2015.7 会社設立
- 2016.3 SUI支援事業採択 (約3,500万円の委託契約締結)
- 2016.3 VC (Beyond Next Ventures(株)) より 1億円の資金調達



(株)フォトシンス

—スマートフォンで鍵を開けるデバイスの開発—

- 2014.9 起業
- 2014.12 SUI支援事業支援開始
- 2015.3 出荷開始
- 2015.8 大手VC等から4.5億円の資金調達



トリプル・ダブリュー・ジャパン(株)
—排泄予知ウェアラブル機器DFreeの開発—

- 2016.1 STS支援事業開始
(認定VCから5000万円の出資獲得)
- 2016.7 大手VC等から約4億円の資金調達
金融機関から約1億円借入



3.7.1 研究開発型ベンチャーの支援体制

- 起業経験者やインキュベーター、VC所属の者など起業・事業化に向けた活動及びビジネスプラン構築の指導を行う**44名**の専門家ネットワーク
- 弁護士・弁理士・公認会計士など法律・会計などの専門的事項の助言を行う専門カタライザーを**46名**、技術的課題に対する助言を行う技術カタライザーを**8名**委嘱。

【事業カタライザー（SUI担当）】



赤羽 雄二
ブレークスルー
パートナーズ



伊藤 健吾
Genuine Startups
Ltd.



伊藤 毅
Beyond Next
Ventures



加藤 晴洋
イノベティブ・
ベンチャー・ファンド



曽我 弘
カピオン



田辺 英二
エーイーティー



津嶋 辰郎
INDEE Japan



照沼 大
日本ベンチャー
キャピタル



廣川 克也
慶應義塾大学SFC



藤原 健真
Darma Tech Labs



前田 信敏
ウエル
インベストメント



松田 一敬
SARR



丸 幸弘
リバネス



安友 雄一
ブラザー工業



渡邊 安弘
Seed Technology
Capital Partners

3.7.2 研究開発型ベンチャーの支援体制

- 国内や海外（米国・シンガポール）のベンチャーキャピタル18社・チームを認定

【認定ベンチャーキャピタル一覧】

| 社名（複数の場合もあり） | 国名 |
|---|---------------|
| Beyond Next Ventures株式会社 | 日本 |
| Expara Ventures Pte.Ltd. | シンガポール |
| Draper Nexus | アメリカ |
| 株式会社東京大学エッジキャピタル | 日本 |
| 合同会社ユーグレナSMBC日興リバナスキューベンチャーキャピタル | 日本 |
| Triple Ring Technologies / 株式会社日本医療機器開発機構 | アメリカ / 日本 |
| 株式会社ドリームインキュベータ | 日本 |
| Global Catalyst Partners LLP | アメリカ |
| 合同会社SARR/TechRanch | 日本 / アメリカ |
| FGC BioVentures LLP | 日本 |
| ハックベンチャーズ株式会社 | 日本 |
| ウエルインベストメント/AZCA | 日本 / アメリカ |
| ニッセイ・キャピタル株式会社 | 日本 |
| Remiges Biopharma Fund GP, Inc. | アメリカ |
| 500 Startups Japan | 日本(親会社アメリカ) |
| 株式会社ジャフコ | 日本 |
| QBパートナーズ有限責任事業組合 | 日本 |
| 360ip ジャパン株式会社 | 日本(親会社シンガポール) |

3.8 起業家育成・支援の地方展開

地域、大学などの関連機関と連携して実施

首都圏 (主な事例)

「第4回TOKYOイノベーション・リーダーズサミット」NEDOドリームピッチ(2016/10/24・25)

主な連携機関：ILS実行委員会

NEDOピッチ(毎月最終火曜日開催)

主な連携機関：JOIC、農林水産省(第12回)、人工知能技術戦略会議(第13回)

その他地域 (主な事例)

No Maps NEDOドリームピッチ(2016/10/12)

主な連携機関：北海道経済産業局

北海道にゆかりのある起業家・学生等を対象に募集。研修、メンタリングを経て、ピッチコンテストを実施。



崇城大学ビジネスプランコンテスト(2016/12/17)

主な連携機関：崇城大学

NEDOドリームピッチ in 関西(2017/1/18)

主な連携機関：JOIC、大阪イノベーションハブ、経済産業省、関西経済同友会

インデペンデンツクラブ×NEDO(2016/9/23)

主な連携機関：特定非営利法人インデペンデンツクラブ

その他、インデペンツクラブ主催の各地での事業計画発表会においてNEDO事業者による発表を実施

